

東京社保協ニュース

東京社会保障推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

第47回総会を開催

3月30日、東京社保協第47回総会をけんせつプラザ東京で開催し、29団体36地域から159人が参加しました。

総会は、竹崎会長のあいさつに続き、和泉尚美都議会議員から、第1回定例都議会での論戦の状況を含めあいさつを受けました。

総会記念講演として、芝田英昭立教大学教授が「高齢者を直撃する社会保障解体」と題して、最新の社会保障をめぐる情勢と通常国会に提出された31本にわたる介護保険等の一部改正法案の危険な中身について講演を行いました。

(総会の詳細は次号)



築地市場の豊洲移転は中止を

築地市場の豊洲移転中止をすすめる会は3月17日、「食の安全・安心を守れ、築地市場の豊洲移転中止など抜本的検討を求める」署名2万4991筆(第一次提出分)を東京都知事に提出しました。東京都中央卸売市場新市場整備調整担当部長が署名を受け取り、「重く受け止めます」とのべました。

署名は小池百合子都知事にあてたもので、①豊洲新市場予定地の安全性の徹底した全面的な調査・検証を行い、全てを公表すること。②食の安全・安心が第一の立場から、築地市場の豊洲移転を中止すること、を求めるものです。「すすめる会」は2月6日、都庁内で記者会見し署名をすすめてきました。



提出行動では、署名の発起人・よびかけ人などからあいさつが行われ、本間慎氏(東京農工大名誉教授・発起人)は「短期間でこれだけ署名が集まったのは、大変な関心があることだ」と述べ、額田美千代氏(日本消費者連盟事務局長・発起人)は「豊洲の汚染がひどいことがわかるにつれ、これは消費者の問題だと全国から署名が集まるようになった」と発言。中澤誠氏(全労連・全国一般東京中央卸売市場労組委員長・発起人)は「自民などによる築地パッシングに築地の人はみんな怒っている。一段と大きな構えで署名を広げたい」と語りました。

都議会各会派からは、日本共産党都議団の大山とも子幹事長、尾崎あやこ都議、都議会生活者ネットの小松久子都議が出席。大山都議は「みなさんの世論が都政をぐんぐん動かしています。都政の闇を開くために全力でがんばります」と決意と激励のあいさつをいただきました。

「会」は引き続き署名を推進し、4月末に第二次提出行動を計画しています。草の根から豊洲移転中止の声を広げてよう、広範な団体、市民に協力を呼びかけています。

各地域・団体の取り組み

八王子社保協

『要支援サービスを落とさないで』
『総合事業の報酬では赤字』

—利用者も介護事業所も、必死の要望—



八王子の介護を良くする会は、「介護を良くする八王子のつどい」を3月12日に開催し、介護事業所・市民・市職員など82人が参加しました。

学習会では、八王子市の社会保障関連の主なデータをもとに、小佐野茂八王子社保協事務局次長が八王子市の実情を紹介しました。また、前沢淑子中央社保協事務局次長が、「高齢者ファーストの介護の実現を」と題して講演し、参加者からは、安倍政権の高齢者狙い撃ちの社会保障解体路線への、怒りのどよめきが、たびたび起きました。

交流では、「介護報酬切り下げで、初めて赤字になった」「総合事業の報酬単価では赤字」「要支援サービスの内容を落とさないで」「生活苦が広がるなか、ボランティアだのみは無理」など、介護事業者、介護保険利用者からの発言が相次ぎました。

つどいでは、八王子社保協を通じて国・東京都・八王子市に対して要望していくことを、参加者全体で確認しました。

八王子総行動で市から回答

2016年秋に実施した八王子総行動で、八王子市に対して要望した事項に、3月13日に回答が届けられました。



①「後期高齢者保険料の特例軽減廃止に反対し、国に働きかけて欲しい」などの高齢者の保険料負担増に関する要望については、「制度の持続性を高めるとともに、負担の公平性を担保する意味でも、特例措置廃止はやむをえない」との回答。

②「施設などの早急な整備」の要望には、密着型特養ホーム等の整備が進まないなかで、平成28年度の整備支援の重点整備事業費補助の導入、看護小規模多機能型居宅介護等の併設に対し、補助の増額を行ったのに続いて、平成29年度には、新たな補助金を導入すると回答しました。

(八王子社保協ニュースより)

中野なんでも相談

3月22日、通算75回目となる「なんでも相談会」を中野駅北口で開催しました。

「15年程前からネットカフェ生活で保険証無し。日雇いバイトや本拾いなどで生計を立てているが、湿疹が続いており保険証無しで薬を貰える方法があるか、50歳男性」「就職のための訓練を受けたい、50代男性」「会社でケガをしたが労災と認めてくれず、治療費を自分で支払っている。時効は何年か、60代男性」など、9件の相談がありました。当日は、医師・看護師・弁護士など14人が対応しました。



(実行委員会ニュースより)

地域社保協会長会議・事務局長会議を開催

地域社保協会長会議-交流会

第47回総会に向けて、3月4日に地域社保協会長会議を7地域（江戸川、渋谷、墨田、八王子、西多摩、調布、西東京）の会長、竹崎会長、寺川・相川事務局の参加で開催しました。

竹崎会長あいさつ、寺川事務局長が当面の課題を報告し、各地域の交流を行いました。

「役員会は各団体報告を重視するようになり結集が高まった。議会対策を重視して、毎議会ごとに請願を提出、議員要請・傍聴を通じて各党・会派の姿勢が浮き彫りになる」（渋谷）「8自治体を毎年キャラバン要請、幹事会前にミニ学習会を開催」（西多摩）「人口増だが、区の南北で格差が広がっている。国保改善では、健康診査を重視して要請」（墨田）

「総合事業に手を挙げる事業者が無い。生保攻撃都議の立て看板の撤去と7月都議選への立候補取りやめに追い込んだ」（八王子）「保育労組の幹事は若い人なので、幹事会での情勢討議を重視している。対市交渉は、今年度は3日間かけて実施。」（調布）など、創意ある活動や役員会成功に向けた努力が交流できました。



日に4地域（西多摩、清瀬、八王子、東久留米）の参加で開催しました。

交流では、「総合事業は今年4月に移行予定、当面は現行相当サービスで実施。年1回区との対話集会、6月議会に向けて、子どもの生活実態調査と就学準備金の前倒し支給を求める請願を準備」（中野）

「区に国保広域化で都に対する意見書、財政支援強化と多子世帯への国保料減免を求める」（世田谷）

「国保・年金課の滞納月間横断幕の掲示を抗議して外させた」（板橋）「子どものいる世帯でも差押えをしている、都営住宅の家賃滞納で180世帯が追い出された」（北）

「高齢者クラブに署名のお願いをしている」（品川）「対市交渉は、市長・副市長に要請している。医師会長を講師に学習会を開催」（東久留米）

「キャラバンでは、各自治体2時間程度で実施、介護陳情で奥多摩・羽村で趣旨採択」（西多摩）

「駅前宣伝は毎月25日に実施、国保パンフで学習会2か所」（清瀬）などの報告・交流を行いました。

東京社保協への要望では、「2018年度からの国保制度改正で、学習会や都への要請行動に取り組んでほしい」ことがされました。

地域社保協事務局長会議

23区事務局長会議は、3月15日に6地域（品川、板橋、葛飾、世田谷、北、中野）が参加して開催しました。また、多摩事務局長会議は、3月16



「社会保障」誌の購読を

「資料と解説」が豊富で、激動する情勢や社会保障制度がよくわかる！役に立つ！
学習や運動にぜひご購読を

- 定期購読（年6回）
3000円（送料別）
1部500円（送料別）
- 申込みは東京社保協へ
TEL03-5395-3165
FAX03-3946-6823
*ホームページからも注文できます



医療・介護の改悪反対、3.14巣鴨宣伝行動

3月14日、東京社保協は中央社保協と共同で、定例の「4の日宣伝」を巣鴨駅前で行いました。

当日は雨模様でしたが、東京社保協14人（内東京土建9人）、中央社保協5人の合計19人が参加し、12時から1時間のリレートーク、新婦人のシール投票も行いながら、署名・宣伝、署名ハガキ付チラシを配布しました。

署名での対話では、「親の介護のことを考えたら不安、自分はどうなるのだろう」（40代の女性）、高齢の男性は「年金が低くてどうしようもない」と話ながら署名に応じてくれました。



＜シール投票＞

同時に行った新婦人のシール投票では、「年金また下がるの？兄が年金生活だから教えなくちゃ」「医療と介護の改悪と消費税増税は許せない」「介護保険料だけで



なく、高齢者の保険料も上がるんですか？上がってばかり」など19人が答えてくれ、「安倍政権にあなたが怒っていることは？」の問いに、一番は「医療・介護の大改悪」、二番が「消費税増税」でした。

なお、この行動では、署名23筆、署名ハガキ付チラシ（ポケットティッシュ）1700個を配布しました。

4の日宣伝行動

- ・4月14日(火)11時~13時 巣鴨駅前
(介護なんでも相談開催)
- ・5月14日(日)11時~13時 巣鴨地蔵通り商店街前
- ・6月14日(水)12時~13時 巣鴨駅前

主催:中央社保協・東京社保協

国会行動・院内集会

- 日時 4月12日(水)
10:30~15:00(予定)
- 会場 議員会館(会場未定)

主催:中央社保協・東京社保協

第46回東京社保学校

日時 2016年8月27日(日)10時~17時(予定)

会場 けんせつプラザ東京